

# 平成 30 年度・ケアハウス朝野事業計画

## 施設運営の基調

平成 30 年度は、ケアハウス朝野の基本理念である「信仰的な雰囲気の中で生きがいとともに最後まで安心して暮らせる家」の実現のため、次の取組を実践します。

- (1) 入居者の人生の晩年が自分らしく心穏やかに暮らせるよう、食事・入浴・生活相談及び健康相談等の各種サービスを提供します。
- (2) 最後まで安心して暮らせる家として、建物・設備の維持管理、防火・防災への取組を行います。
- (3) 生きがいや楽しみ作りの一環として、花見や紅葉狩りといった季節毎の行事を始め食事をメインとした行事、サークル活動、またボランティアによる催し等を実施します。
- (4) 設立母体である宗教法人大本の信仰により朝夕の礼拝や月次祭といった祭典を行うことで、信仰的な雰囲気の中で祈りと感謝の心が感じられる日常を送っていただきます。

入居者については、平成 29 年度の入居率が 98%、月平均 49 名と昨年度に続き好調な結果となりました。心配されていた入居者の高齢化については新たな入居者が全員 70～80 歳代だったため平均年齢は少し下がりましたが、現在入居されている 49 名のうち 90 歳以上の方が 17 名おられ全体の 34%を占めていることから、今後の施設運営を考えると決して安心できる状況ではありません。平成 30 年度はそれらの状況を踏まえ新規入居者の確保並びに現入居者の健康を維持するため次の項目に重点をおいた施設運営を通じて高い入居率確保に努めます。

- (1) 施設の魅力を多くの方に発信できるよう、ホームページの運用と周知用チラシの活用を中心とした広報活動を行います。
- (2) 近隣をはじめ地域の方々に参加いただける行事を企画・運営し、施設への理解を深めるよう努めます。
- (3) 転倒などの事故防止や感染症予防、病気の早期発見のため、入居者一人ひとりの状態の変化に注意しながら毎日の見守りを行うとともに注意喚起に努めます。
- (4) 入居者の心の健康のため、職員一人ひとりが寝食を共にする家族のように普段の声掛けや入居者の気持ちに寄り添った対応を心掛けます。

今後の職員体制を考えるうえで重要な案件となる、生活相談員で看護師資格を持つ職員が次年度で定年退職となるにあたって、引継ぎ期間を考慮した場合に今年度中の新たな職員補充が必須となります。しかし現在の福祉現場での人材不足の深刻さは各種研修会やメディアなどでも頻繁に取り上げられるなど非常に厳しい状況であり人材確保は容易ではありません。あらゆる人脈を使うなかで必要であれば求人広告も活用しながらケアハウス朝野の理念を理解し入居者の幸せのため共に尽力できる人材を発掘し育ててゆけるように努めたいと考えています。

以上の基調から、平成 30 年度について以下のとおり事業を実施します。

## 1、施設経営

### ①収入面について

29 年度は、入居者数が好調だった 28 年度に引き続き新規入居者確保に努めた結果、新規

入居者が 10 名、退去者が 9 名（昇天者 3 名を含む）となり、月平均 49 名（入居率 98%）とほぼ満床に近い数値で推移しました。そのため利用料収入並びに補助金収入が予算より増収となる見込みで、この状態を維持するため以下の項目に重点をおいた広報活動に取り組み新たな入居者確保に努めます。

- ・施設の魅力発信のためホームページの有効活用
- ・周知用チラシの配布（大本本部や病院、老健施設、入居者家族の店舗への設置依頼）
- ・亀岡市広報誌への広告掲載
- ・施設パンフレットの改訂（入居希望者への配布、施設説明会での活用）

## ②支出面について

施設運営の必要経費のうち、水道光熱費や物品購入においては出来る限りの経費節減に努めます。

- ・水道光熱費に対し、デマンド管理システムと照明器具及びロスナイ（熱交換型換気扇）制御用スイッチの有効活用
- ・建物の補修や設備の更新・修繕といった高額の場合に対し、業者による見積比較等を行い価格の高騰を抑制し適正価格での契約を徹底

## 2、入居者への対応

### ①給食関係

栄養士が栄養価やカロリー計算を適正に行った献立による食事を毎日提供します。入居者への個別対応については必要により対応します。

- ・入居者個人の嗜好に合った食事の提供、咀嚼困難な入居者には刻み食の提供、病状的に必要な制限食（高血圧・糖尿など）の提供
- ・食事の調理は給食業者に委託しているため、毎月一回給食委員会を実施し対応を協議（月間スケジュールの確認、入居者の健康状態や食事への要望、感染症の流行状況等）

### ②衛生関係

インフルエンザやノロウイルスなどの感染症に対する予防に努めるとともに、安全な食事の提供のため衛生管理の徹底を行います。

- ・給食委託業者に対し食材の管理や調理器具の衛生管理、調理後の食事に対する適切な保存について指導、確認を行う
- ・感染症の流行に係わらず、日頃から入居者をはじめ家族や来訪者に対し手洗いやうがい、アルコール消毒の徹底を図る
- ・保健所からの感染症情報をもとに医療機関や介護事業所と連携しながら適切な予防に努める

### ③入浴関係

原則日曜日を除き入浴の提供を行います。常に清潔で安全な入浴の提供を行うため、浴室内の衛生管理や設備の保守に努めます。

- ・毎日の入浴後に浴室の床清掃と脱衣場を清掃、日曜日には清掃器具を使った浴室の床清掃

をはじめ浴槽内の清掃を行い、浴槽水の入替えも実施

- ・浴槽水の塩素濃度基準を遵守するため一日三回塩素濃度を測定
- ・レジオネラ菌対策として法令に則り定期的に業者による検査を実施
- ・年間を通して業者による浴室関係設備の点検・洗浄を実施

#### ④健康管理関係

看護師資格を持った職員並びに介護職員が日常的に入居者の健康管理を行います。

- ・入居者からの健康相談に随時対応し、体調不良の場合は血圧及び体温測定を実施。必要な場合は家族や医療機関と連携を行う
- ・病院受診に付添いが必要な入居者に対し、家族の代わりに医師からの病状説明や生活上の注意事項を受け、家族にも報告・相談をする
- ・病的に食事療法が必要な場合は、看護師・栄養士資格を持った職員が適切に個別対応する。
- ・薬の飲み忘れ防止のために服薬管理を実施
- ・入居者の胸部レントゲン（結核）検診、インフルエンザ予防接種、職員対象の健康診断を実施
- ・入居者の健康と栄養状態の確認のため、身体測定（身長・体重・血圧）を年2回実施

#### ⑤介護保険利用への対応

施設生活において介護保険サービス利用が必要な入居者に対しては、その援助を行います。

- ・新規の介護認定手続きや更新手続き、加齢による体力低下や退院時の身体状況の変化、認知症の進行によって介護度の区分変更が必要となった場合は、家族や医師、ケアマネージャーとの連絡・調整を行う
- ・ホームヘルパーやデイサービスセンターとの連携及び入居者の健康情報の提供
- ・施設生活において介護度以上のサービスが必要な入居者に対しては有料の訪問介護利用、または亀岡市社会福祉協議会による有償ボランティアのサポートサービス等を斡旋

#### ⑥施設行事関係

入居者が施設生活において生きがいや楽しみをもって毎日を過ごせるよう、教養娯楽を目的とした各種行事の開催、地域との親睦のための行事を実施します。

- ・季節毎の外出行事（花見ツアー・コスモス園見学・紅葉狩り・初詣など）
- ・季節毎の内部行事（花火大会屋上観覧・納涼祭・敬老祭（落語鑑賞会）・クリスマス会など）
- ・食事メインの行事（フリータイムレストラン・寿司バイキング・鍋パーティー・外食ドライブツアーなど）
- ・生活援助の行事（買い物ツアーなど）
- ・サークル活動（謡稽古・絵画教室・創作教室・エスペラント講座・愛善歌練習・カラオケ大会など）
- ・地域に向けた行事（高齢者涼やかスポットの開設など）

### 3、職員の研修と資質向上

入居者の高齢化や介護度の重度化にともない職員にはこれまでに培った経験とそれをさらに生かすための専門的な知識や技術の習得が必要であり、施設として職員の資質向上を目的とした各種研修会への積極的な送り出しと職場での勉強会、職員のスキルアップに対し援助を行います。

- ・京都府南丹保健所、老人福祉施設協議会等が開催する各種研修会、また交流会への参加
- ・資格者対象の研修会（施設長・看護師・栄養士・防火管理者等）への参加
- ・職場での感染症対策、虐待防止等の勉強会の実施
- ・施設の運営及び入居者の援助に必要な職員の資格取得については、勤務時間の調整や費用の補助を含め積極的にバックアップする

### 4、建築・設備関係

ここ数年、経年劣化による建物の補修や設備の更新、故障への緊急対応が増加の一途を辿っており、今年度も経費の面で大きな負担となることが予想されます。計画的な対応で少しでも経費節減が達成できるよう更新や補修が必要な時期を調査し適切に判断しながら、緊急的な対応によって起きる可能性のある金額の高騰を出来るかぎり防ぎたいと考えています。今年度の実施計画については以下のとおりです。

- ・設備関係（居室ロスナイ（熱交換型換気扇）更新、浴槽水ろ過昇温用給湯器更新、小浴室用給湯器更新、大中浴室混合器二方弁更新、床暖房マグネット・温調機交換、非常用自家発電機整備、事務所用ノートパソコン更新、居室トイレボールタップ取替、居室エアコン更新、非常誘導灯交換、非常用照明バッテリー交換など）

### 5、防火防災関係

高齢者の入所施設として、火災や地震が発生した際の判断ミスが重大な被害に繋がらないよう、職員並びに入居者に対し実際に近い想定で訓練を行うことで、万一の場合の冷静かつ安全で確実な行動に繋がります。また、非常食の使用や防災用品の使用についても訓練に取り入れ職員への周知に努めます。

- ・消防避難訓練（年2回・火災想定での実施）
- ・防災訓練・非常食訓練・防災用品訓練（年1回・地震想定での実施）

### 6、その他

ケアハウス朝野開設時に設備整備資金として独立行政法人福祉医療機構から借り入れた2億円の返済（毎年1,000万円）が平成30年3月現在で4,000万円の残高となりました。しかしながら現在法人の自己資金についてはあまり潤沢とは言えないため、近い将来更新しなければならない共用部の空調設備やガス供給設備など高額の出費に対して如何に資金計画を立ててゆくのかわ、そのための各種補助金や助成金の活用について可能性を模索するとともに、収入を増やすため満床状態の維持と場合によっては篤志家への寄付金のお願いも必要であると考えています。さらに、無駄な支出を減らすため一層の経費節減に努めねばなりません。いずれにせよ今後の施設運営を考えるうえで喫緊の課題として全力で取り組んでゆく所存です。

社会福祉法人このはな・ケアハウス朝野 平成30年度事業計画

平成30年4月1日～平成31年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計画
法人関係	各種補助金実績報告 各種補助金交付申請 事業報告書作成 決算書作成	監事監査 理事会	定時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人資産登記				理事会				利用料補助金変更申請	次年度事業計画 次年度予算案 理事会・評議員会	
施設行事	月次祭 花見ツアー カラオケ大会 創作教室	春季大祭 外食ドライブ 創作教室 食堂床清掃	月次祭 外食ドライブ 創作教室	月次祭 開設16周年記念 行事 七夕飾り付け 創作教室 食堂床清掃 涼やかスポット	月次祭 花火大会屋上観 覧(8/7) 納涼祭 カラオケ大会 創作教室 涼やかスポット	月次祭 敬老祭 落語鑑賞会 お月見 創作教室 食堂床清掃 涼やかスポット	秋季大祭 コスモス園見学 創作教室	月次祭 紅葉狩りツアー カラオケ大会 創作教室 食堂床清掃	月次祭 クリスマス会 クリスマスコン サート 創作教室 大掃除	新年祭(元旦) 月次祭(元旦) 初詣(元旦) 新春カラオケ大 会 抹茶接待 創作教室	月次祭 節分礼拝 バレンタインチ ョコ作り	月次祭 ホワイトデーチ ョコ作り 食堂床清掃	大本講座 謡稽古 絵画教室 愛善歌練習 エスパント講座 買い物ツアー 喫茶の会(月1回) ボランティア受入
事務所関係	朝野だより発行	朝野だより発行 利用料改定手続	朝野だより発行 利用料改定手続	朝野だより発行 利用料改定	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	定例ミーティング(毎週) 職員研修(随時) 入居応募者対応
健康管理 介護支援 相談業務	健康相談	健康相談	健康相談	健康相談	健康相談 身体測定	健康相談	健康相談 職員健康診断	健康相談 入居者結核検診 インフルエンザ予防接種	健康相談	健康相談	健康相談 身体測定	健康相談	協力病院との連携 通院付添 介護事業所との連携 血圧測定(随時) 感染症対策委員会
消防関係		消防設備点検	避難訓練(地震)			消防訓練大会		避難訓練(火災) 消防設備点検	消防設備自主点検			避難訓練(火災)	
給食関係	給食委員会 殺菌灯交換	給食委員会	給食委員会 防災給食訓練	給食委員会 開設記念祝い膳 フリータイムレ ストラン(春夏) 七夕(そうめん) 土用の丑の日(うな丼)	給食委員会 納涼祭バイキング 殺菌灯交換	給食委員会 秋分の日(おはぎ) 敬老祭お祝い膳	給食委員会 亀岡秋祭り膳 (鯖寿司)	給食委員会 フリータイムレ ストラン(秋冬)	給食委員会 クリスマスランチ 冬至(ぜんざい) 鍋パーティー 殺菌灯交換	給食委員会 お節料理 七草粥 鏡開き(ぜんざい) 小正月(小豆) 鍋パーティー	給食委員会 節分恵方巻き 鍋パーティー バレンタインラン チ 厨房備品点検 非常食在庫確認	給食委員会 寿司パーティー ひな祭りランチ 初イデーランチ 春分の日(おはぎ) 嗜好満足度調査	朝食パンの日(月 1回) 非常食の提供(消防・ 防災訓練時に実施)
設備関係	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 非常用自家発電機整備 共用部床清掃 窓ガラス清掃 空調フィルター清掃 OA吸気口清掃 排気口清掃 レジオネラ菌検査 加湿器点検 排煙窓点検 冷暖切り替え	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 浴槽濾過器点検 空調機点検 給水ポンプ点検 自動ドア点検 芝生刈(隔週) つつじ剪定	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 芝生刈(隔週)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 換気扇清掃 受水槽清掃 排煙窓点検 芝生刈(毎週) 屋上清掃 椅子清掃	エレベーター点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 浴槽配管化学洗浄 浴槽レベルセンサー清掃 浴槽濾過機濾材交換 薬剤散布(全館) 薬剤散布(厨房) 簡易専用水道検査 芝生刈(毎週) 屋上清掃 椅子清掃	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 芝生刈(隔週)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 共用部床清掃 空調フィルター清掃 建築設備検査 排煙窓点検 冷暖切り替え 芝生刈(隔週)	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 浴槽濾過器点検 厨房排気ダクト清掃 空調機点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 消防設備自主点検 浴室居室排水管洗浄 グリストラップ清掃 公用車タイヤ交換 ピアノ調律(1台)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 公用車(バイク)車検	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 芝生目土まき	害虫駆除巡回点検 電気設備精密点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 公用車タイヤ交換 芝生目土まき	非常用照明バッテリー交換 避難誘導灯バッテリー交換 空調機更新 居室ロスナイ更新 居室トイレマット取替 浴室用給湯器更新(4台) 大浴槽混合器三方弁交換 浴室シャワー栓取替 床暖マット交換 床暖温調機交換 事務所ノートパソコン更新

平成30年度・社会福祉法人このはな資金収支予算

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位：円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	差異
収 入	老人福祉事業収入	87,400,000	86,000,000	-1,400,000
	運営事業収入	87,400,000	86,000,000	-1,400,000
	管理費収入	16,200,000	16,000,000	-200,000
	その他の利用料収入	35,600,000	36,000,000	400,000
	補助金事業収入	35,600,000	34,000,000	-1,600,000
	借入金利息補助金収入	850,000	680,000	-170,000
	借入金利息補助金収入	850,000	680,000	-170,000
	経常経費寄附金収入	200,000	500,000	300,000
	経常経費寄附金収入	200,000	500,000	300,000
	受取利息配当金収入	15,000	15,000	0
	受取利息配当金収入	15,000	15,000	0
	その他の収入	50,000	50,000	0
	雑収入	50,000	50,000	0
事業活動収入計(1)		88,515,000	87,245,000	-1,270,000
事 業 活 動 に よ る 収 支	人件費支出	31,280,000	33,460,000	2,180,000
	役員報酬支出	380,000	360,000	-20,000
	職員給料支出	20,000,000	22,000,000	2,000,000
	職員賞与支出	5,500,000	5,800,000	300,000
	非常勤職員給与支出	550,000	300,000	-250,000
	退職給付支出	650,000	700,000	50,000
	法定福利費支出	4,200,000	4,300,000	100,000
	事業費支出	25,910,000	25,680,000	-230,000
	給食費支出	14,200,000	14,000,000	-200,000
	保健衛生費支出	100,000	100,000	0
	教養娯楽費支出	370,000	350,000	-20,000
	水道光熱費支出	11,000,000	11,000,000	0
	消耗器具備品費支出	20,000	20,000	0
	葬祭費	60,000	0	-60,000
	車輛費支出	150,000	200,000	50,000
	雑支出	10,000	10,000	0
	事務費支出	23,255,000	21,095,000	-2,160,000
	福利厚生費支出	300,000	300,000	0
	旅費交通費支出	210,000	200,000	-10,000
	研修研究費支出	10,000	20,000	10,000
	事務消耗品費支出	1,100,000	1,000,000	-100,000
	印刷製本費支出	140,000	300,000	160,000
	水道光熱費支出	500,000	500,000	0
	燃料費支出	10,000	10,000	0
	修繕費支出	3,850,000	2,500,000	-1,350,000
	通信運搬費支出	350,000	350,000	0
	会議費	30,000	20,000	-10,000
	広報費支出	60,000	60,000	0
	業務委託費支出	10,150,000	10,000,000	-150,000
	手数料支出	205,000	205,000	0
	保険料支出	520,000	500,000	-20,000
	賃借料支出	200,000	240,000	40,000
	土地・建物賃借料支出	50,000	50,000	0
租税公課支出	10,000	10,000	0	
保守料支出	5,300,000	4,500,000	-800,000	
渉外費支出	30,000	30,000	0	
諸会費支出	170,000	200,000	30,000	
雑支出	60,000	100,000	40,000	
支払利息支出	850,000	680,000	-170,000	
支払利息支出	850,000	680,000	-170,000	
事業活動支出計(2)		81,295,000	80,915,000	-380,000
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)		7,220,000	6,330,000	-890,000

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	1,400,000	1,500,000	100,000
		設備資金借入金元金償還補助金収入	1,400,000	1,500,000	100,000
		施設整備等収入計(4)	1,400,000	1,500,000	100,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0
		設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0
		固定資産取得支出	5,620,000	7,500,000	1,880,000
		建物取得支出	270,000	0	-270,000
器具及び備品取得支出		5,350,000	7,500,000	2,150,000	
施設整備等支出計(5)	15,620,000	17,500,000	1,880,000		
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)		-14,220,000	-16,000,000	-1,780,000	
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	6,800,000	9,500,000	2,700,000
		サービス区分間繰入金収入	6,800,000	9,500,000	2,700,000
		その他の活動による収入計(7)	6,800,000	9,500,000	2,700,000
	支出	サービス区分間繰入金支出	6,800,000	9,500,000	2,700,000
		サービス区分間繰入金支出	6,800,000	9,500,000	2,700,000
		その他の活動による支出計(8)	6,800,000	9,500,000	2,700,000
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)		0	0	0
予備費支出(10)		0	-	0	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		-7,000,000	-9,670,000	-2,670,000	
前期末支払資金残高(12)		82,604,302	75,604,302	7,000,000	
当期末支払資金残高(11) + (12)		75,604,302	65,934,302	4,330,000	